

使っている花 ■ リシアンサス(エグゼラベンダー、ポヤージュグリーン)、クレマチス(エトワーズローズ)

6月
June



リシアンサス(トルコギキョウ)

花言葉 すがすがしい美しさ/希望

初夏のアジアンテイストな花あしらい
暑さに強いリシアンサスを爽やかに

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりしていて花の発色がよく、花の中を覗きこんで、花粉の汚れやカビの発生がないものを選びましょう。
- エチレンガスの影響を受けやすいので、果物や線香の煙などの近くに飾らないようにしましょう。
- 切り花栄養剤の効果大!つぼみもよく開花します。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ① 高低差のある器を2点用意します。カゴの中には水を入れるための小さなグラスなどを仕込み、それぞれに水を入れ、切り花栄養剤を適量加えます。
- ② まず、リシアンサスは一輪ずつ小分けにカットします。花顔が横並びにならないよう凹凸をつけながら生けると、アレンジに立体感が出て素敵です。
- ③ 抜け感を出すようにクレマチスを軽やかにあしらいます。クレマチス・エトワールローズは小葉も美しいので、蔓のラインを活かしながら生けてみましょう。2つの器それぞれに同じ葉を入れることで、アレンジが繋がります。お盆などを敷いて器をまとめるとなおよいでしょう。

凛として清涼、世界に誇る夏花

世界に高く評価される、日本の育種力と栽培技術が融合した傑作。6~7月に季咲きの最盛期を迎えます。日持ちのよい豪華なフリンジタイプが根強い人気ですが、可憐な小輪系や無花粉タイプなど品種も進化中。暑さに強く冷涼な色合いは夏の花飾りにぴったり!旬の季節にぜひすばらしいリシアンサスに出合ってください。



Lisianthus